

☆ 世 界

綿 花

中国の過剰在庫が漸減へ

国際綿花諮問委員会 (ICAC)によると、世界の綿花在庫は、2009/10 から2015/16年にかけて2.4倍に増加、2014/15年の在庫は2,220万トと過去最高を記録し。2015/16年は綿花生産が14%減少したことに伴い、綿花在庫は1,910万トへと減少した。2016/17年は、中国が引続き在庫を減らすことで、1,780万トとなる見通し。中国政府が2016年5月から9月にかけて、約200万トの備蓄放出を続けたことで、2016/17年の中国の期末在庫は15%減の960万トの見込み。中国は綿花の輸入数量制限を2017年度も継続する見通し。中国以外の在庫は4%増の820万トとなる見込み。

世界の2016/17年の綿花生産は、7%増の2,240万トとなる見通し。イールドは9%増の753kg/畝となる見通し。主要国の生産見通しは以下の通り。

- ・インド…前年度比横ばいの580万ト。
- ・中国…4%減の460万ト。
- ・米国…24%増の350万ト。
- ・パキスタン…24%増の190万ト。
- ・ブラジル…8%増の140万ト。

世界の2016/17年の綿花消費は、ポリエステルとの価格差がひろがるにもかかわらず、2,380万トと横ばいの見通し。消費上位10カ国のうち、増加が見込まれるのはバングラデシュ(12%増の120万ト)、ベトナム(13%増の110万ト)、ブラジル(1%増の76万ト)。一方、中国(2%減の720万ト)、トルコ(3%減の145万ト)、ブラジル(12%減の65万ト)はそれぞれ減少が見込まれる。

2016/17年の世界の貿易量は4%増の750万トに増加すると見込まれる。バングラデシュの輸入が10%増の120万ト、ベトナムは15%増の110万トとともに2桁増となる見込み。米国の輸出は26%増の250万トと予想される。インドの輸出は、34%減の82.5万トとなる見込み。

世界の綿花需給見通し

(100万トン)

	2014/15	2015/16	2016/17
生産	26.20	21.02	22.40
消費	24.20	23.81	23.75
輸入	7.57	7.21	7.48
輸出	7.81	7.52	7.48
期末在庫	22.24	19.14	17.78
価格*	71	70	74*

*Cotlook A インデックス(セント/ポンド)価格は、中国を除く世界の在庫率の見通し、中国の綿花輸入見通しをもとに推計した。